

療育・教育専門部会 活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和3年1月）以降の開催状況

令和3年度 第1回 6月 16日（水） 場所：沼津市役所8階 801会議室

2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を2点以内に絞り込んでください）

(1) 事業所・学校・家庭の連携について

内容：

一般幼保に通園していない児童の情報が得られず就学先の検討が遅れたり、事業所と学校間の情報共有ができず保護者の負担が増加してしまったりするなどの課題を共有し、解決の糸口となる提案や意見交換を行った。

検討結果・課題等：簡条書き（文章で記す場合は「内容」欄と同様に記載）

- 個別の教育支援計画の活用を進めていくとよい。
- 学校と事業所（教育と福祉）の相互のアプローチ方法について模索し蓄積する。

(2) 保育所等訪問支援のニーズへの対応について

内容：

保育・教育現場への専門職の派遣について、本制度を進めていく必要性について議論。制度の説明と利用状況やニーズについて共有し、事業所と現場が同じゴールを見据えたうえで、最終的に現場のみでベストな支援を行うため、効果的な利用促進を行いたい。

検討結果・課題等：簡条書き（文章で記す場合は「内容」欄と同様に記載）

- 制度や意義について知られていないため、周知していく。
- コーディネーターやスクールソーシャルワーカーがキーマンになる。

上記以外の協議事項（上記(1)(2)以外特筆することがあれば、標題だけ簡条書きしてください）

- ◇ 医療的ケア児のニーズへの対応について
- ◇ 児童の短期入所の実情について
- ◇ 不登校児への対応について

3 その他（自由記載）

今年度は、提案されたテーマにつき、少人数のワーキンググループ等を組織し、具体的な成果を目指して活動を行うことで一致、承認を得た。

事業所も学校も「知らない」ことが多く、学ぶ機会を増やしていけるとよいとの意見も見られた。